

ロータリークラブとは

1905年、アメリカ・シカゴに最初のクラブが誕生。メンバーはクラブにおいて1業種1人が原則（現在は5人まで）。
「国際ロータリー」は世界初の奉仕クラブ団体であり、200以上の国と地域に33,000近くのクラブを擁し、会員数は120万人以上です。
各クラブは職業奉仕と、そこから広がる社会奉仕・国際交流・青少年育成を目的としており、クラブとは「奉仕をするクラブ会員であるロータリアン個人の集まり」、国際ロータリーはそのクラブの連合体とされています。
ロータリークラブ活動の特色として、各クラブごとに独自の事務局を持ち自主独立運営が行われ、奉仕活動、寄付行為、会員の交流・親睦事業等がなされています。

国際ロータリー

200以上の国と地域に
30000余のクラブ
会員数120万人以上

2550地区

第7グループ

鹿沼東ロータリークラブ



ロータリークラブの四大奉仕事業

職業奉仕

会員の職業倫理を高め実践していく活動

社会奉仕

地域社会の人々に貢献する活動

国際奉仕

国際理解・平和・親善に貢献する活動

青少年奉仕

青少年の育成支援に貢献する活動

会員相互の交流・親睦事業等

← クリスマス家族会 / 親睦家族旅行
全国ロータリークラブ野球大会(甲子園球場) ↓



今年度 クラブテーマ

「半世紀の夢 NEXT50YEARS ～共棲～」

50年間積み重ねてきた実績・カラーは、今後にも継承すべく、残さねばならないものであると考えております。
創立50周年の慶びと自信と誇りを皆様と共有し、更なる繁栄を目差し『共棲』を念頭に入れ次の50年後、つまり創立100周年へ向け精進したいと思っております。

今年度(2016～17年)会長 石川 仁



発行: 鹿沼東ロータリークラブ 2016.10.26 作成
例会場及び場所: 鹿沼商工会議所3F 水曜日12:30～
(お問い合わせ先) TEL: (0289) 65-1111 FAX: 62-2763



今年度(2016年7月～2017年6月)テーマ

50周年を迎えました！！

鹿沼東ロータリークラブ ご案内

ロータリークラブの奉仕活動

震災復興支援 育苗事業

2011年3月に発生した東日本大震災。様々な復興支援の形ある中で、当クラブの事業として、苗を育て、植樹を行っております。

地域の学校・施設・企業等に苗を育てるご協力を募り、本年5月に岩沼市が主催した千年希望の丘植樹祭に育てたタブの木の苗を持参して参加し、第4回目の植樹を行いました。植樹祭には県立鹿沼南高校の生徒たちや社会福祉法人の方々も同行・参加してくれました。



外国人日本語スピーチコンテスト

国際交流協会様主催の「かめまワールドフェスタ」に協賛する形で、鹿沼市および近郊に在住されている外国人の方々を募り、日本語スピーチコンテストを実施していました。今年度はサブタイトルを「のど自慢 ザ！ワールド」と題して、参加者の歌唱も含めて楽しめる形にいたしました。また、展示スペースでは活動内容の紹介を行っております。



養護施設イベント協力

鹿沼市内の養護施設ネバーランド様にご協力させていただき、毎年のイベントとして、子供たちに対して、もちつき、各種のレクリエーション、交流会を行っております。また、絵本・書籍を贈呈し「ロータリー文庫」として利用してもらっています。



小学生ドッジボール大会 主催

小学生の時、だれでもが経験したでしょうドッジボール。当クラブでは栃木県ドッジボール協会様と協力の上、「公式ルールでのドッジボール大会」として鹿沼東ロータリークラブ杯夢カップドッジボール選手権を開催しています。

クラブチームから始めたばかりのチームまで、毎年500人以上の生徒が参加してくれます。

2016年も9月19日(祝)に鹿沼総合体育館(フォレストアリーナ)にて第9回大会が行われます。



中学生への職業紹介

中学2年生が行っている市内各企業での実習「マイ・チャレンジ」への意識を高めてもらうために、1年生を対象にいろんな職業を知ってもらう、調べてもらうための「マイ・リサーチ」を実施しています。会員それぞれが講師となり、自分の職業を生徒たちに紹介しています。

